

総務常任委員会

委員会メンバー

太田吉浩委員長、丸野健一郎副委員長、山室昭憲委員、立石武博委員、今村輝宏委員

所管課

総務課、復興推進課、会計課、税務課、企画観光課、議会事務局

委員会での主な審議内容

減失農地の調査は

〈丸野副委員長〉

減失農地等の調査、進捗は。

〈税務課長〉

地主が申告し、それを受けて調査するかたちになる。宅地は9割以上が調査済みである。



震災により減失した農地

肥後銀行の派出経費は

〈山室委員〉

肥後銀行派出経費の契約内容は。

〈会計課長〉

平成27年12月に、銀行より予算立ての相談があった。28年地震により見送っていたが、30年度より再度計

上してほしいということで300万円計上した。

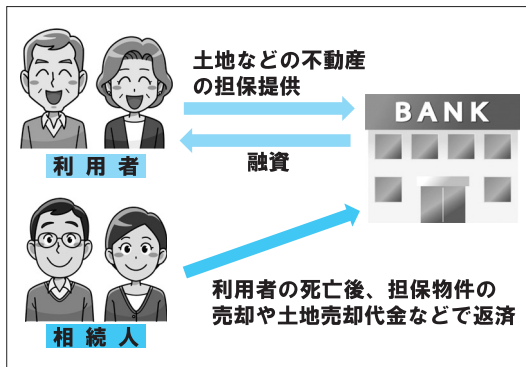
リバースモーゲージの利用状況は

〈丸野副委員長〉

平成30年度リバースモーゲージの予算と前年度実績は。

〈復興推進課長〉

前年度、月に4〜5件の相談を受けていた。その後、金融機関に相談に行かれるが、それからの展開が現在までではない。平成30年度は、10件分の予算を計上している。



リバースモーゲージの仕組み

高野台公園の土地購入費と計画は

〈太田委員長〉

高野台公園の土地購入費。対象世帯は納得されているのか。

〈復興推進課長〉

当初協議したときは、低い金額を

提示したため納得いただけなかったが、議会にも説明し金額を改め納得していただいた。

〈太田委員長〉

村から買ったという感情があり、交渉は大変だと思うが、丁寧な説明をお願いする。また、完成はいつごろか。

〈復興推進課長〉

今から測量設計に入り、地権者協議を含めて半年、30年末着工、30年度末完成を目指す。

公共施設総合管理計画とは

〈太田委員長〉

先日、旧庁舎・遊休施設等活用検討委員会で答申も出したが、また専門家に依頼し調査するのか。

〈総務課長〉

個別計画を定めなければ、起債対象にならないため、民間の知恵を借りながら実情にあったものにしていく。白水地区についても具体的に計画しないといけない。

旧久木野庁舎はあくまでも「図書館を中心とした」位置づけである。

そば加工場・水加工場はどうなる

〈山室委員〉

そば加工場体験施設移転について説明を。

〈企画観光課長〉

あそ望の郷の拠点機能を高め、駐車場不足の問題も合わせ、そば道場を道の駅に移転し集客力を高めよう

としている。製粉工場、資料館はそのまま利用する。

〈今村輝宏委員〉

水加工場の予算は充填機だけか。

〈企画観光課長〉

現在の水加工場は老朽化し、大手取引先の社内水質検査をクリアできなくなっている。そのため、充填機とクリーンルームのレベルを上げ、併せて雑菌等の付着を防ぐ設備及びエアージャワー等の費用である。

定住支援員の活動把握は

〈太田委員長〉

平成30年度もひとり当たり40万円の予算計上されている。移住定住は震災後重要であり、仕事内容、勤務実績等の把握はしっかりとお願いしたい。

〈企画観光課長〉

宅建の資格を持った方ばかりだが、不動産会社を経営されている方以外の2人にはあらためて講習等を受けよう。また、活動時は毎回写真を撮り、記録をお願いしている。

委員長報告

本委員会に付託された平成29年度一般会計補正予算及び平成30年度一般会計予算は、委員会において慎重審議した。

表決の結果、全員賛成をもって原案とおりの可決することに決定した。